

第3学年B組 国語科学習指導案

由利本荘市立由利中学校

- 1 単元名 「新聞の社説を比較する」
- 2 本時のねらい
 - ・他グループの発表を参考にして、各記事の特徴とその効果を比べようとしている。(関心・意欲・態度)
 - ・各記事の特徴やその効果について評価することができる。(読むこと)
- 3 学習過程 (5/7)

段階	学習活動と予想される反応	学習への支援と評価
課題確認	<p>1 課題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> あなたが編集長ならどの記事を社説として採用しますか。 </div>	<p>○3社の社説を比較し、筆者(新聞社)の意図や、内容の特徴、語句や表現の特徴を評価するために、「自分が編集長なら、どの記事を採用するか」という課題を設定して活動内容を明確にする。</p>
課題追究	<p>2 課題を追究する。</p> <p>①各グループの発表を聞きながら、それぞれの記事の特徴と効果について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「A」紙面の大半が鶏肉の話題。詳細な記述。→事件の詳細をわかりやすく知らせる。 婉曲な表現→語調が柔らかく読みやすい。読者に考えさせる文体。 ・「B」情報の多様性。数値の明示。断定表現。漢語の使用。→厳しい対応の要求。強い怒り。 ・「C」国際的な話題、表現。鶏肉事件から今後のあり方を提案。→視野の広さ。具体的な対策の提案。 <p>②感想や質問をメモする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自他の意見を関わらせて感想や質問を考えている。 ・感想をもつことができない。 <p>③各グループに対する感想や質問を述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「A」や「C」が日本政府や国際的な対策も必要だと述べているのに対し、「B」は中国の工場に対して厳しすぎるのではないだろうか。 ・「B」の厳しい表現が筆者の意図の表れだということには気づけなかった。 ・「A」がいいと思っていたが、広い視野でこの事件を捉えている「C」もいいと思った。 	<p>○各記事の特徴とその効果とを併せて述べることで、筆者(新聞社)の意図と表現の特徴とを関わらせて考えることができるようにする。</p> <p>○他の発表はメモをとりながら聞くことを習慣づけていく。</p> <p>○自他の意見を比較しながら感想や質問を考えるようにする。</p> <p>○共感する点、初めて気づいた点等、簡単であっても必ず感想を準備できるようにする</p> <p>○3つの記事を比較してそれぞれの特徴をつかむために、全ての発表が終わった時点での感想・質問タイムとする。自他の意見を関わらせながら発言することを奨励する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【関心・意欲・態度】</p> 他グループの発表を参考にして、各記事の特徴と効果を比べようとしている。(シート・発表) </div>
まとめ	<p>3 自分の考えを整理する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 3つの記事の特徴と効果をまとめ、自分が編集長ならどの記事を社説として採用するか、根拠をもって再考する。 </div>	<p>○発表時の短冊やメモをもとに、各記事につき2点を特徴として選択することで、まとめの表を作成しやすくする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【読むこと】</p> 記事の特徴やその効果について評価している。(シート) </div>
振り返り	<p>4 本時の学習を振り返る。</p> <p>記事の特徴や効果を比較する活動を通して感じたことを書く。</p>	

○社説は、それぞれの新聞社の主張が表れており、主張によって、取り上げる事柄や取り上げ方、語句や表現が違ってくるところを押さえる。また、社説の違いに明らかのように、考え方や主張はそれぞれ違うことを理解し、自分の意見をもつことが大事であることを押さえる。